

静岡県漁業協同組合連合会
1046 静岡市追手町 9-18
15.6.13 ☎ 054-254-6011
編集・発行 = 指導部漁政課

1. キンメダイ等の風評被害防止に関する緊急要請

去る6月3日、厚生労働省が「魚類に含まれる微量の水銀が胎児に影響する可能性がある」として、妊婦にメカジキやキンメダイの摂取を週2回以下にするよう注意を呼びかける発表をしました。これを受け、新聞やテレビ報道されましたが、この取り扱いは妊婦に対する注意の喚起を超え本県伊豆、榛原地区の重要漁業であるキンメダイ漁業に多大な影響を与えることが懸念される内容であったため、本会理事会(6月5日)終了後、関係漁協組合長が県農業水産部水産総室に対し陳情しました。また、6月9日下田市漁協佐々木組合長、南伊豆町漁協土屋組合長、賀茂船主組合キンメ部会役員、全国金目協会阿部会長ほか7名が再度県農林水産部水産総室長に対し生産地における実情を訴え、今回の報道が正しく消費者に理解していただけるよう要望しました。

こうした業界の要望に対して県では、「しずおか食の安全推進委員会」を開催しキンメダイ等の風評被害を防ぐため関係部局が連携して対応し、あらゆる機会をとらえて県民へ注意事項の内容等正しい知識を伝えて行くとともに、万全な対応をとるとの回答がありました。さらに、県は6月10日に水産庁および農林水産省総合食料局に対し、「キンメダイ等の風評被害防止に関する緊急要請」を石川嘉延県知事名で提出し、キンメダイ等の安全に関するPR等、消費・流通対策に万全の対策を講じるよう要請しました。

2. 桜えび春漁終わる 漁獲量は平年よりやや少なめ

県水産試験場では、このほど今年の桜えび春漁の漁獲状況等について、次のとおり発表しました。

それによると、今年の春漁は3月26日夜に始まり、6月6日夜で終漁し、この間の出漁日は延べ20日(昨年同期18日)、漁獲量は不漁だった昨年同期(約1,305トン)よりやや増加したものの約1,443トンで、水揚げ金額は、約32億4500万(昨年約28億6500万)となりました。

なお、6月中旬～下旬にかけて、県桜えび漁業組合による主産卵場調査(桜えび増殖対策事業)が実施されますが、その結果で10月下旬から11月上旬に始まる秋漁に期待をしています。

3. クラゲ肥料で効果

大量発生して、各地で漁業被害をもたらしているクラゲが、野菜の肥料として効果があるとの研究を、神戸商船大学の研究グループが日本分析化学会討論会で発表しました。

沿岸海域で大量発生したクラゲは、漁業被害だけではなく火力発電所の冷却水取水口を詰まらせ、またクラゲの死骸の処理に経費がかかるため、有効利用ができないか検討してきました。

研究グループは、クラゲが肥料の5つの要素であるマグネシウム、カルシウム、窒素、リン、カリウムを多く含むことに着目し、日本沿岸に被害を多くもたしているミズクラゲとアカクラゲの2種類を細かく砕いて水に溶かし、土に体積の約15%になるように加え、

それらをプランターに入れチンゲンサイ、シソ、枝豆の3種類の苗を育てました。同時に「化学肥料で育てる」「化学肥料を使用しない」との成長比較を試みました。

その結果、収穫後のチンゲンサイの重さ(可食部の5株の平均)は、アカクラゲを混ぜた土で栽培したものが100gで最も重く、化学肥料で育てた86g、肥料を使わなかった28gを上回りました。

4. 「第3回魚ッとするコンテストin焼津」作品募集のお知らせ

焼津市では「第3回魚ッとするコンテストin焼津」の作品を今月16日から8月8日まで「サバ」を題材としたアイデアあふれる作品を募集します。また、デザイン、マスコットキャラクター部門では、一般の部と子供の部(中学生以下)に分けて募集します。

募集するのは、「料理部門」「デザイン部門」、従来の創作食器部門に代わる「マスコットキャラクター部門」の3部門の構成となっています。

料理部門：サバの魅力を最大限に引き出したオリジナル料理を競い、主食、おかずなど一品料理に限る デザイン部門：サバをモチーフとしたイメージカットで、水彩画、油絵、版画、CGなどジャンルは問わない マスコットキャラクター部門：サバをモチーフに親しみのあるキャラクターの創作、立体で作成し写真で応募する、粘土紙、木、石、ウレタンなど材質は問わない 募集制限：プロ、アマ、団体、個人を問わない 応募は何点でも可能であるが、未発表でオリジナル作品に限る 賞：料理部門は最優秀賞(賞金30万円)、優秀賞(賞金5万円)、デザインとマスコットキャラクターの両部門は、一般の部(賞金)子供の部(図書券)を最優秀賞(5万円分)、優秀賞(1万円分)このほか特別賞が予定されています。

問合せ・応募先：焼津市経済部水産課内「第3回魚ッとするコンテスト」係 = 〒425-8502 焼津市本町2-26-32 Tel 054-626-2152 FAX 054-626-2188

5. 新刊図書紹介 新編漁業法詳解(改訂版)

今年9月の漁業権一斉切り替えに対応して「新編漁業法詳解(改訂版)」が成山堂書店より出版されました。

漁業法、漁業権から漁業制度、漁業調整の仕組みおよび罰則に至るまで詳解されています。9月から10年ぶりに共同漁業権、区画漁業権、定置漁業権の一斉切り替えに伴い、関連する水産庁長官通知が発せられ、漁業権行使規則作成例の改正なども解説しています。

本書は、最新の関連法令、省令、規則、通知(通達)に対応し、判例も最新のものに置き換えられ、漁業権一斉切り替えに伴う手続きについても詳しく解説しています。

定価：7,980円(税込) 問合せ先：成山堂書店 〒160-0012 東京都新宿区南元町4-51 03-3357-5861

6. 諸会議・日程(6月17日(火)～6月30日(月))

- 既報分省略 -

6月17日(火) 県養鰻協会 = 生産履歴表作成検討会 (県水産会館)

6月23日(月) " = 通常総会 (ブケ東海)

6月25日(水) 県漁連 = 漁協経理事務研修会 (県水産会館)

6月27日(金) " = 県密漁防止対策協議会設立会議 (")

" " = 海の子フェスタ実行委員会・幹事会 (")